

II 第7次NACCS開発コンセプト

II 第7次NACCS開発コンセプト

第7次NACCS更改における開発コンセプト

第7次NACCS更改に当たっては、3要素に下記4を加えた以下の4つのコンセプトにより開発を進めることとする。

1. 官民共同利用システムとして、安定性・信頼性の高いシステム
 - システムの安定性・信頼性を確保するシステム更改の実現
 - 強固な情報セキュリティ対策の実現に向けたシステム構築の検討
 - 大規模災害時および大規模障害時におけるバックアップ機能の更なる見直し
2. 公共的インフラとして、効率性・経済性の高いシステム
 - システムの効率性・経済性を確保するシステム構成の見直し
 - システム開発コストの低減化の検討
 - サーバの仮想化、クラウド化によるリソースの有効活用の検討
3. 総合物流情報プラットフォームとしての更なる機能の充実
 - 更なる利便性の向上を目指したプログラム変更、新規業務の検討
 - インターネット経由による新たな自社システム接続方式の検討
 - 様々なユースシーンに柔軟に応えるタブレット端末等によるNACCS利用の検討
4. 国際物流に関連した最新技術の活用・周辺の貿易情報基盤との連携の可能性
 - 最新技術の実用性の検討
 - 官民で検討されている各種デジタルプラットフォーム（貿易情報基盤）との連携の可能性の検討
 - 国際連携機能の更なる拡大の検討

